



もうすぐ立春

暦の上ではもうすぐ立春ですが、まだまだ寒い日が続きます。そんな中、6年生は中学生に向けての自転車交通安全教室が行われました。湯野小の子供たちは、中学生になると自転車通学が始まります。雨の日、風の日、部活動で暗くなった日でも安全に通学できるようにと、例年、能美署のお巡りさんや交通安全協会からの協力があって、実施されています。

中学生になっても、安全な自転車の乗り方に心がけ、事故なく通学してください。

さて、今月13日(木)14日(金)の授業参観は、6年生を送る会の内容を体育館で行う予定をしています。それぞれの学年から6年生に向けての感謝の出し物をします。(1年生から5年生までの保護者) 体育館は寒いので、暖かい服装でご覧ください。



<1月の活動から>



「給食に特別栽培米提供」

給食の時間に特別栽培米を提供していただいているだけもと農場の竹本敏晴さんが5年の教室に特別栽培米についてお話を来られました。特別栽培米は無農薬で、有機肥料を使った特別な方法で作っている米のことです。普段子供たちは食することができません。味や風味の違いに気づいた田路周一君、農業について質問のあった山崎滉大君は手紙を竹本さんに送りました。

「3年初めてののこぎり」

3年生は、図工の時間に木工制作を行いました。CS(学校運営協議会)の方2人にも支援に入っただけながら、友達と協力して、初めてののこぎりに挑戦しました。

なかなか真っ直ぐには切れずにどうしても曲がってしまう子。鉛筆で線を引いたけれど、切る場所が変わってしまう子など悪戦苦闘しながら、思い思いの材料を作っていました。次回、その材料をボンドでくっつけ、作品が完成するそうです。